

かもまる通信



【図書館歳時記】 「安藤信正生誕 200 年 その5」

安藤信正の江戸幕府若年寄在任中には、外国人や外国の施設などに対する襲撃事件が頻発しました。

安政6（1859）年7月にはロシア海軍軍人殺害事件が起きました。ロシア海軍の少尉ロマン・モフェトと水兵イワン・ソコロフが数人の日本人によって殺害されたのです。また、安政6（1859）年10月にはフランス副領事付き従僕殺害事件が起きました。そして、安政7（1860）年1月7日にはイギリス公使オールコック付き通訳小林伝吉殺害事件が発生し、翌日の1月8日にはフランス公使館放火事件が発生しました。

攘夷派によると思われるこのような事件が次々に起き、江戸幕府による国政の舵取りはさらに困難な局面へと陥っていったのです。（次号に続く）

いわき総合図書館長 夏井芳徳

おすすめの本紹介

「メモリークエスト」（一般書・ノンフィクション）

高野 秀行 || 著 幻冬舎



この本は、「あの人は今どうしているだろう」というような記憶を募集し、著者が当事者に代わり、世界規模で探してまわった様子をまとめたノンフィクションです。

世界中の辺境を旅してきた著者は、これまでに培った知識や経験をもとに、5つの記憶探しに挑みます。その中で起きるドラマチックな出来事に、本の中の著者と一緒にドキドキしながら楽しく読める一冊です。

この本で、世界をまたにかけ探し物の旅を楽しんでみてはいかがでしょうか。

「マカン・マラン」（一般書・小説）

古内 一絵 || 著 中央公論新社



「マカン・マラン」。不思議な響きのこの言葉は、インドネシア語で「夜食」を意味するそうです。この物語の舞台は、深夜にだけ開店する不思議な夜食カフェ「マカン・マラン」です。仕事や家族のことで悩んだり、道に迷ったりしたとき、「マカン・マラン」で滋味あふれる食事に癒され、勇気づけられる登場人物たちの姿が描かれています。

仕事や家事、育児など、慌ただしい毎日。そんな疲れた心にやさしい言葉が満ちていきます。癒しの一冊を、どうぞ召し上がれ。

「虹の橋」（児童書・絵本）

葉 祥明 || 絵・訳 佼成出版社



この本は、ペットとの別れについて書かれた『虹の橋』という作者不詳の詩をもとにした絵本です。本書では、ペットは一生を終えると、天国の入り口にある『虹の橋』のたもとで、大切な人を待っていて、一緒に『虹の橋』を渡っていく、と描かれています。

別れは、言葉に表すことができないほど悲しく寂しいものですが、本書は、そうした気持ちをやわらげ、いつかまた会える、そういう思いにさせてくれます。葉さんが翻訳した言葉とあたたかな淡い色調のやさしさがあふれる絵本です。

「ひみつ堂のヒミツ」（一般書・ビジネス）

森西 浩二 || 著 DU BOOKS



本書は、5時間待ってでも食べたくなる、東京・谷中の「かき氷店ひみつ堂」の店主が、商売を開始するまでの道のり、行列を生むひみつ、かき氷ブームで終わらせないための続け方など、1,000円のかき氷を1日500杯売り続けられる理由を綴ったものです。

2011年の開店当時、冬も営業しているかき氷屋は、日本中に他に2軒だけでしたが、著者は「絶対に売れる」と、ある体験から、確信していたのです。その体験先として、本市の「スパリゾートハワイアンズ」が登場しています。

貸出 TOP10

1	未来	湊かなえ 著	双葉社
2	かがみの孤城	辻村深月 著	ポプラ社
3	素敵な日本人	東野圭吾 著	光文社
4	マスカレード・ナイト	東野圭吾 著	集英社
5	虚ろな十字架	東野圭吾 著	光文社
6	危険なビーナス	東野圭吾 著	講談社
7	さよならの儀式	宮部みゆき 著	河出書房新社
8	アスリート	あさのあつこ 著	中央公論新社
9	あやかし草紙	宮部みゆき 著	KADOKAWA
10	かいけつゾロリのまほうのランプ〜	原ゆたか 著	ポプラ社

予約 TOP10

1	希望の糸	東野圭吾 著	講談社
2	そして、バトンは渡された	瀬尾まいこ 著	文藝春秋
3	落日	湊かなえ 著	角川春樹事務所
4	一切なりゆき	樹木希林 著	文藝春秋
5	さよならの儀式	宮部みゆき 著	河出書房新社
6	「大家さんと僕」と僕	矢部太郎 著	新潮社
7	むらさきのスカートの女	今村夏子 著	朝日新聞出版
8	沈黙のパレード	東野圭吾 著	文藝春秋
9	祝祭と予感	恩田陸 著	幻冬舎
10	大家さんと僕	矢部太郎 著	新潮社

図書館からのお知らせ

【年末年始の休館日と開館時間について】

いわき総合図書館の年末年始の休館日は、令和元年12月30日及び令和2年1月1日です。小名浜・勿来・常磐・内郷・四倉図書館の休館日は、令和元年12月29日から令和2年1月3日までの6日間です。

また、いわき総合図書館の年末年始の開館時間は、12月29日・31日、令和2年1月2日・3日は、午前10時から午後6時までとなります。

各図書館の休館日や開館時間をご確認のうえ、ご利用ください。



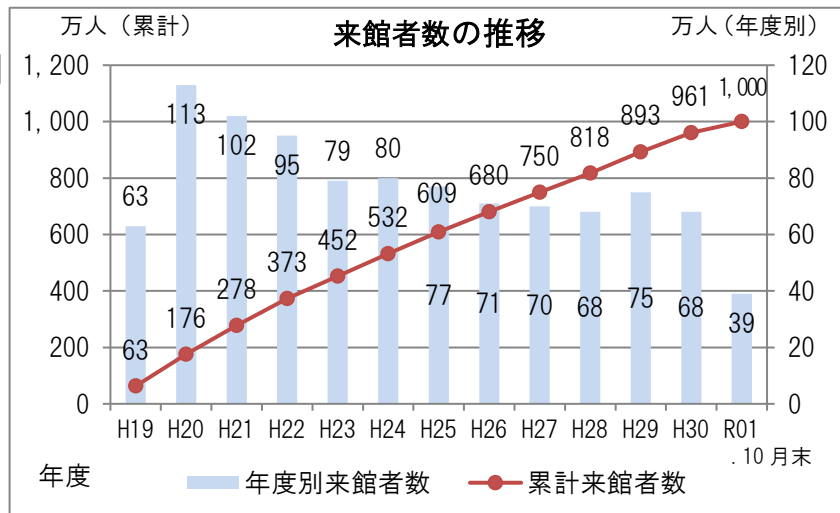
シリーズ 数字で見るいわきの図書館

【いわき総合図書館

累計来館者数 1,000 万人 達成!!

いわき総合図書館の累計の来館者数が、令和元年10月27日に1,000万人に達しました。

平成19年10月25日の開館から多くの市民の皆さまにご利用いただきました。これからも、より質の高い図書館サービスを提供し、「また来なくなる みんなの役に立つ図書館」づくりに努めますので、どうぞ、ご利用ください。



【News】図書館くらしのセミナーを開催します！

☆「こんな手口にご用心！特殊詐欺予防講座」☆

「オレオレ詐欺」や「還付金詐欺」など、高齢者を狙った特殊詐欺の被害が後を絶ちません。詐欺の種類や手口、被害を未然に防ぐための方法等についてのセミナーを開催しますので、ご参加ください。

- 日 時 令和2年1月22日（水） 14：00～15：30
- 会 場 いわき総合図書館 4階 学習室
- 講 師 廣重 美希 氏（いわき市消費生活コーディネーター）
- 定 員 大人40名（先着順） ※12月9日（月）受付開始

